

広 報



きかい

No. 515

5

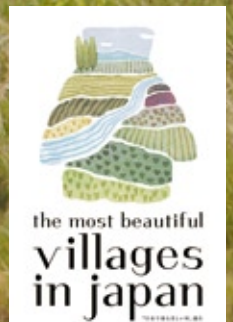
平成 22 年
(2010 年)

- P 2 21/22 製糖終了
- P 3 シマの話題その1 (滝川小学校入学式他)
- P 4 新一先生チバリョー!
- P 6 さとうきび生産者へお知らせ
- P 8 シマの話題その2 (皆既日食記念碑他)
- P 13 役場一年生チバリョー!
- P 14 シマの話題その3 (「奄美民謡島唄集」出版他)
- P 15 喜界歌壇・戸籍の窓
- P 16 島に咲く花

表紙説明

テッポウユリの花咲く佐手久海岸。志戸桶から佐手久にかけては湿地帯があり、汽水域も残されている。

百合は聖母マリアの象徴「マドンナ・リリー」として欧米で人気がある。純自さが他品種より際立つテッポウユリは特に人気があり、沖永良部島では、切り花を国内用、球根の半分を国外用として出荷しており、球根の輸出額だけでも約2億円にもなるという。テッポウユリの花言葉は「荘厳」「純潔」。



単収減で搬入量前年比1万ト減

生和糖業処理量81,515ト (前期91,742ト) -黒糖・酒造原料分は約1,500ト-

ハーベスタ導入後サトウキビ各項目の推移

年度	キビ農家数	収穫面積 (ha)	単収 (t)	生産量 (t)	ハーベスタ率 (%)
03/04	1,013	1,286	7,423	94,162	1.0
04/05	987	1,311	7,826	101,297	1.8
05/06	929	1,229	6,610	79,936	3.6
06/07	890	1,102	6,785	74,768	6.9
07/08	860	1,082	7,545	81,634	11.3
08/09	871	1,098	6,845	75,161	13.6
09/10	867	1,054	6,910	72,835	18.2
10/11	828	1,031	8,699	89,690	23.9
11/12	800	984	7,700	75,765	28.3
12/13	797	1,045	7,321	76,503	36.2
13/14	777	1,121	7,599	85,083	43.4
14/15	774	1,089	5,888	64,170	48.8
15/16	781	1,102	6,554	72,233	53.9
16/17	771	1,089	5,830	63,492	59.6
17/18	772	1,002	6,298	63,102	60.6
18/19	757	1,074	6,864	73,732	63.3
19/20	707	1,159	7,816	90,645	66.6
20/21	686	1,196	7,666	91,742	70.6
21/22	676	1,246	6,541	81,515	76.0

出典: 生和糖業株式会社概況

0%と大幅に伸びた。西工場長は「やはり夏場の干ばつが生育に影響した。さらに秋以降の多雨でキビが水ぶくれ状態になり糖熟が遅れが出たため、満足で

生和糖業の原料搬入量は、さとうきびが特に生育する7月から9月にかけて干ばつに見舞われたことにより、昨年比で1万227ト減の8万515トとなった。ただ、地下ダム効果の他、春植・株出の推進など、関係機関が連携して推進する「増産プロジェクト」の効果もあり、他の産地よりは被害が最小限に抑えられた。また、収穫面積は1246haと昨期より拡大し、春植・株出が729haとなり、夏植と秋植の合計516haを大きく上回った。ブリックスは18・69で昨期より微減。ハーベスタの利用率は昨年の70・6%から76・

減収も収穫面積は拡大、春植・株出への移行進む 春植推進と株出の管理・補植の徹底を!!

干ばつ後の多雨による急成長で糖熟に遅れ

生和糖業株式会社(西一工場長)は4月12日、平成21/22年期のさとうきび搬入を終了した。搬入量は、さとうきびの生育期である7〜9月、干ばつに見舞われたため収量が大きく落ち込み、昨年比で約1万ト減の8万1515トであった。3期ぶりとなる9万ト割れで、西工場長は「さらなる単収向上を目指して春植推進とホ場管理、欠株補植が必要」と訴えた。

台風や病害虫の被害少なくも 生育期の干ばつが影響大

雨の後も農機具を畑に入れやすいつ対策の一例を示した。

きる糖度(15度)となったのは製糖後半の3月中旬だった」と振り返った。また、「管理をしっかりすれば株出でも単収8トを確保できる。春植拡大を図り、単収向上のための情報提供にも力を入れたい」と話し「バ

期別および作型の推移

期別	夏植			秋植			春植			株出		
	面積 (a)	単収 (t/10a)	生産量 (t)	面積 (a)	単収 (t/10a)	生産量 (t)	面積 (a)	単収 (t/10a)	生産量 (t)	面積 (a)	単収 (t/10a)	生産量 (t)
21/22	39,238	8.6	33,928	12,421	7.3	9,075	11,891	5.1	6,136	61,069	5.3	32,377
20/21	44,983	8.9	40,453	9,263	8.1	7,544	10,271	6.5	6,698	55,163	6.7	37,047
19/20	48,606	9.6	46,887	10,893	7.7	8,389	6,821	6.4	4,383	49,652	6.2	30,986
18/19	58,080	7.7	45,237	4,785	6.2	3,000	7,123	5.6	4,015	37,431	5.7	21,480
17/18	58,763	7.3	43,450	(データなし)			6,072	5.1	3,105	35,360	4.6	16,547



認定証を受け取った良岡さん(左2人目)

初の女性研修生が晴れて修了(町営農支援センター) 町営農支援センターで農業研修を受けていた良岡涼子さん(西目)は、半年間の研修期間を終えた3月31日、町長室で加藤啓雄町長から修了証を受け取った。同センターでは主にトマト栽培の研修を受けたという良岡さんは「播種、育苗、摘果、収穫まで一連の実地作業を学び有意義だったが、農業の奥の深さも感じた」と話し「まだ分からないことばかりだが、先輩などから教えられながら、2年後には年間350万円の売上げを目指す」と当面の目標を設定した。町産業振興課の栄常光課長は「新規就農者が少ない中、女性が農業を志すのは画期的。町としても万全のサポートをした」と期待する。



地域に見守られ たったひとりの入学式



みんなに見守られて緊張気味

町内の各小学校で4月6日、新入生のなかった阿伝小学校をのぞき、一斉に入学式があった。

その中の一校、滝川小学校（大戸孝二校長）の新入生は牧野鈴香（まきの・りんか）さん一人。入学式には、保護者以外の地域住民も多数参加し、鈴香さんの晴れ姿を見守った。

大戸校長は式辞で「鈴香さんの入学を楽しみに待っていました。先生やお兄さん、お姉さんたちに元気よくあいさつし、道路では右、左をよく見て、急に飛び出さないようにしましょう。この2つをよく守り、学校のみんなと仲良く勉強や運動に頑張ってください」と語りかけた。

祝辞で東正人PTA会長



うれしそうに教科書を受け取る鈴香さん

その後、大戸校長から鈴香さんへ教科書が贈呈され、みどりさやかな 川尾台 あおい若い芽 強い子が みんな仲よく 手を組んで 花咲く明日へ 伸びようよ ああ 明るい 滝川小学校 と、全参加者による校歌斉唱

は、鈴香さんをやさしく励まし祝福しながら「地域の皆様、たった一人の入学式ですが、安全で生き生きと小学校生活を送れるよう、温かく見守ってください」と話した。

また、児童を代表して登壇次君（6年）は「初めてのこ」とばかりで心配でしようが、僕たちがいるので何でも聞いてください。これから一緒に遊んだり勉強したりしましょう」と歓迎した。

早くシマに溶け込み、やる気に満ちた人材の育成を 一教職員受入式・懇談会一

今年度より本町で勤務する57人の教職員の転入・新任教職員受入式が4月8日、町役場であった。

あいさつで晴永清道教育長は「情熱を持って向き合えば子どもたちは誇りを持ち、誇りを持てば忍耐強く努力するようになる。ぜひシマに慣れ親しんで、出会いを大切にしながら教職人生の輝かしい1ページを刻んでください」と話した。

早町小学校に着任した大山巧校長は「プロ野球に入団した美沢将選手と、皆既日食が唯一見ることができたこと以外、喜界島のことはよく知りませんが、一日も早く島に溶け込み、一生懸命に勉強や運動に取り組む子どもたちを育てたい」と決意した。

最後に、恒例となった服部晃さん（中里）が制作した喜界島紹介ビデオが上映され、式を終えた。

つづく懇談会では、テーブルにフトムッチーや島の食材を利用したフーズゼリーなどの菓子、島ゴマドレッシングのサラダ、ソラマメ茶などが並び、教職員らは談笑しながら舌鼓を打っていた。

滝川小に赴任した三谷剛教諭は「食べ物も島での



目にもおいしい"島スイーツ"を携帯でパチリ！

楽しみのひとつ。期待どおりおいしく、海の幸なども食べたくなった」と感想を述べた。



チバリヨの木に別れを告げる児童ら

「滝川小学校」で式を終えた。入学式後も、記念撮影で周囲から引つ張りだこの鈴香さんは「勉強をがんばって、百点満点を百回とりたいです」と、ほにかみながら元気に話した。

“チバリヨの木”おわかれ式 「96年間ウフクンデータ!!」

湾小学校（小林博宜校長）の校庭で96年もの長きに渡り児童らを見守り続けてきたガジュマル、“チバリヨの木”のおわかれ式が3月23日、同校校庭であった。

チバリヨの木は3年前から枯れはじめ、「枝のせん定や肥料の投入もむなしく倒木の恐れがあるため、やむなく撤去することにした」（小林校長）という。

あいさつの中で中山佳也PTA会長（当時）は「撤去後は、チバリヨの木の枝を挿し木にして、元の場所に植える準備をしている」と話し、児童代表の佐久田大翔くん（当時6年）は「暑い夏には日陰となり、雨の日には雨宿りをしたチバリヨの木がなくなるのはさびしいが、これからはチバリヨの木の子が僕たちの未来を見守ってくれるので安心。いまままでありがとう。さようなら」と別れを告げた。

新一年生、チバリョー!

町内八つの小学校でこの春、計73人の新一年生が真新しい制服に袖を通しました。まだ着こなせない少し大きめの制服と、皮の匂いが残るランドセルから逆に背負われている新一年生の初々しい姿が、通学路で目につきます。

イジハンミー（小学校入学）の佳き日を無事に迎えられたことは、保護者にとってこの上ない喜びだろうと容易に想像できます。

ここで、その喜びをエールに変えて、保護者の方々に応援メッセージをお寄せいただいたのでご紹介します。

新1年生児童・生徒数（平成22年4月6日現在）

学校名	新1年生	担任氏名	全児童生徒数
湾小学校	い組 20	内菌 幸恵	294
	ろ組 19	橋口 慶	
	計 39	—	
上嘉鉄小学校	— 8	松上 清香	35
坂嶺小学校	— 3	本田 雪絵	13
荒木小学校	— 6	上園 貴子	33
滝川小学校	— 1	三谷 剛	10
早町小学校	— 6	古川 桂子	45
志戸桶小学校	— 6	原田 英子	51
小野津小学校	— 4	堀 直子	19
阿伝小学校	— 0	—	9
小学校計	73	—	509
第一中学校	1組 30	徳重 正智	183
	2組 30	西島 常德	
	計 60	—	
第二中学校	— 11	有島 玲奈子	21
早町中学校	— 23	久木山 雅哉	60
中学校計	94	—	264
喜界高校	F1A 41	平石 厚史	228
	S1A 39	向吉 光一	
	計 80	—	



坂嶺小学校
豊原 天平くん（大朝戸）

待ちに待った小学校生活が始まりましたね。おめでとう。入学式では天気までもキラキラと輝いて、まるであなたを祝福しているかのようでした。

怪我にはくれぐれも気をつけて、勉強に遊びに、頑張ってください。

（芳宏）



湾小学校
勇元 亜美さん（赤連）

亜美ちゃん、小学校入学おめでとう☆多 友達といっばい遊んで楽しみながら、勉強と運動も頑張ってください。これからは早く完食できるようになってください。これからも、お姉ちゃんたちと仲良くがんばろうね！ 大好きだよ♡

（ヘアレア）



湾小学校
繁多のどかさん（中里）

のどか、入学おめでとう。たくさんの「おめでとう」の言葉をもって、うれしかったね。小学校での成長を楽しみにしています。

少しずつ夢をかなえて、自信をつけて下さい。応援しているよ。ファイト。

（浩利）



湾小学校
登 祐輔くん（赤連）

ゆうすけ、小学校入学おめでとう。たくさん学んで、たくさん遊んで、たくさん友だちを作ってください。かぞくみんなで見守っています。がんばれ!! ゆうすけ がんばれ!! 一年生

（政賀）



滝川小学校
牧野 鈴香さん (滝川)

鈴香、入学おめでとう。
これから、勉強やスポーツにがんばって、明るく元気に小学校生活を楽しんでください。
家族みんなで、おうえんしています。

(秀明)



早町小学校
米盛 真央くん (早町)

真央、入学おめでとう。甘えん坊で、いつも手をつないで幼稚園に通っていた真央が、大きなランドセルを背負って元気に「行って来ます」と、毎日一人で学校に行けるようになりました。

これから、少しずつの成長が楽しみです。

(弘幸)



志戸桶小学校
浜田 叶夢くん (志戸桶)

叶夢、入学おめでとう。
明るく元気に、勉強や運動にがんばってください。
そして、お友達とも仲よく過ごしてください。
父、母、ともに見守り応援しています。

(勇樹)



小野津小学校
池田 奈桜さん (小野津)

奈桜、入学おめでとう！！ 制服姿を見ると“大きくなったな～”と思います。ランドセルは重いけど頑張って！！

これから色々なことを学んで、お友達、お兄さん、お姉さんと仲よく過ごしてください。

(誠)



上嘉鉄小学校
東園 きらりさん (上嘉鉄)

大きなランドセルを背負って、毎日元気よく「行って来ます！」と学校へ通う姿に、あなたの成長を感じうれしく思います。これからもお友だちと仲良くしながら、勉強やスポーツに頑張ってください。

そして、キラリ輝く小学校生活をおくってください。
応援しています。

(いねみ)



荒木小学校
村田 健太朗くん (荒木)

健太朗、入学おめでとう。新しい制服姿すごくかっこよく立派に見えるよ。

これから学校生活が始まりますが、勉強・スポーツなど、いろいろな事に挑戦してね。

これからも応援しているよ。チバリヨー！

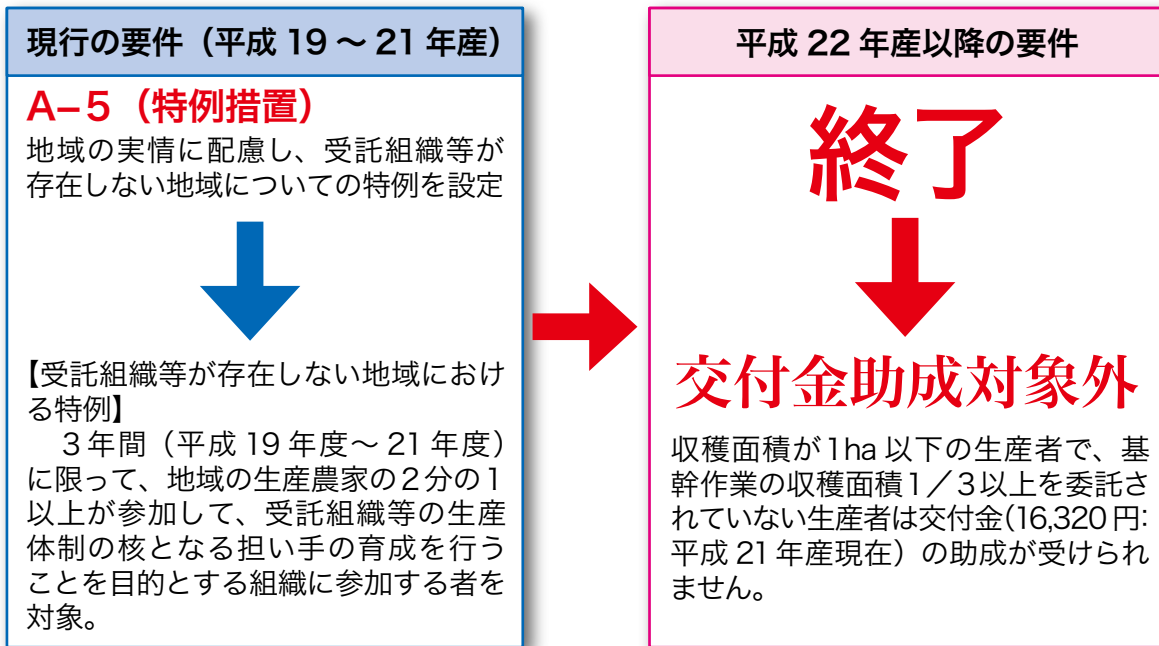
(忠仁)



さとうきび生産者の皆様へ

平成22年産から交付金(16,320円:平成21年産現在)の助成を受けるには!!

- 平成22年産以降の対象者要件については、産地が将来にわたって安定的に生産ができるよう、共同利用組織の活用や作業受委託を促進していくために、**防除**及び**中耕培土**を基幹作業に追加する等の見直しを実施。
- さとうきびの品目別経営安定対策に係る対象者要件の特例措置(A-5)については、平成21年産で終了。



平成22年産以降の要件

A-1 (認定農業者)
 ※5年後の所得目標が300万円以上を達成できる生産者

注意: 認定農業者の認定期間は、5年間ですので期限切れには注意して下さい。

A-2
 一生産者で1ha以上の収穫面積又は4.5ha以上の組織(生産組合)等

A-3
 4.5ha以上の組織(生産組合)等に参加している生産者

A-4
 認定農業者、一生産者で1ha以上の収穫面積又は4.5ha以上の組織(生産組合)等に基幹作業を収穫面積の1/3以上を委託している生産者

●一定の作業規模の具体的水準

個人	組織
1ha以上	4.5ha以上

●**基幹作業とは**
 以下のいずれか1作業
 ①耕起・整地 ②株出管理
 ③植付け **④防除**
⑤中耕培土 ⑥収穫

健全な国保運営のために

国民健康保険税の税率を改正します。

喜界町では、国民健康保険税の税額は所得割・資産割・均等割・平等割の4方式により算出しております。しかし、税率や賦課方式などが本町の現況に適正であるかを見直して税率を改正することになりました。

国保財政は高齢化の進展や医療費の増額、不況による所得の減少などが重なって極めて厳しくなっています。国保財政の健全化を図るため、皆様方のご理解とご協力をお願いします。主な改正点は次のとおりです。

国保税率の改正

平成 21 年度税率（改正前）

	医 療 分	支 援 金 分	介 護 分
所得割率	8.15%	1.27%	1.99%
資産割率	42.7%	6.76%	11.15%
均等割額	21,700 円	3,600 円	7,100 円
平等割額	16,300 円	2,700 円	4,000 円
限度額	470,000 円	120,000 円	100,000 円



平成 22 年度税率（改正後）

	医 療 分	支 援 金 分	介 護 分
所得割率	7.63%	1.84%	1.99%
資産割率	14.5%	3.66%	4.64%
均等割額	19,500 円	4,200 円	6,500 円
平等割額	18,000 円	6,000 円	5,400 円
限度額	500,000 円	130,000 円	100,000 円

- 所得割：所得に応じて賦課されます。国保税課税年度の前年の所得から基礎控除 33 万円を除いた所得額に所得割率をかけて算出します。
 - 資産割：固定資産所有により賦課されます。固定資産税額に資産割率をかけて算出します。固定資産税が賦課されていない方は、資産割は賦課されません。
 - 均等割：国保加入者一人につき賦課されます。
 - 平等割：国保加入世帯一世帯に賦課されます。
- ※介護分は、40 歳以上 64 歳以下の方が対象となります。



「がんばれアステカ!!」

喜界島でプロレス興行

北海道を拠点にするプロレス団体アジアプロレス（島中浩旭代表）が4月20日、町体育館で「チャリティープロレス in 喜界島」を興行した。



選手からの抗議を厳正に却下する廣さん（白服）

市町村合併前は212自治体（北方領土7村を除く）あった北海道を興行で2周半したという島中さんは「次は南の島々をと考え、種子屋久の次に喜界島を選んだ」という。

今回は、大相撲元十両の維新力選手をはじめ、日本中のご当地プロレスの選手7人が参戦し、全6試合で熱いバトルを繰り広げた。

初めて見るプロレスラーの中で、チビッコらのハートをつかんだのは、正義のヒーローのようなマスクとタイツをまとい、華麗な空中殺法を駆使したアステカ選手。ピンチになると“大アステカコール”が会場に鳴りひびいた。

また、リングアナウンサーとして福島悟さん（中里）、レフェリーには廣清太（上嘉鉄）さんが特別参加した。廣さんの的確で公平？な試合裁きには観客からも大きな声援があった。

試合を終えて島中さんは「お年寄りやチビッコが喜んでくれて来たかいがあった。少しでも地域振興の役に立てれば」と振り返った。

なお、売上げの一部は町社会福祉協議会に寄付された。

「皆既日食の感動を後世に」

テントサイトの地に記念碑

昨年、喜界島で観測された皆既日食を記念して設置された石碑の除幕式が4月25日、島外からの観測者が主にテントを設営したスギラビーチ、塩道長浜公園、小野津グラウンドの3か所であった。

海開きに集まった子どもたちも参加したスギラビーチでは、加藤啓雄町長が「天が味方して本町だけが唯一、陸地から観測できた。あの感動を末永く後世へ伝えるべく記念碑を設置した」と話した。

加藤町長と都隆男町観光協会会長の手により除幕された



加藤町長と都会長により除幕された

記念碑の周囲には、さつそく子どもたちによる黒山の人だかりができていた。



小野津グラウンド



塩道長浜公園

喜界高校吹奏楽部 第二回定期演奏会

2010年

6月6日(日)

開演 **14時** (開場 13:30)

場所: 喜界町自然休養村

入場無料

～問い合わせ～

喜界高校

☎65-0024 (担当:西村)

特別ゲスト来場!

織田浩司
(Orita Nobotta)



米米 CLUB メンバー。
サクソフォン奏者。

♪プログラム♪

- シンフォニックバンドのためのパッサカリア
- 映画「タイタニック」メドレー
- ピンクレディメドレー
- 演歌メドレー vol.3
- 星に願いを
- ルパン三世のテーマ など

楽しい曲がいっぱい!!

福祉・介護チャレンジ教室

社会人・保護者・高校生・中学生どなたでもお気軽にお越し下さい。

日時 5月22日(土)

場所 役場コミュニティセンター多目的ホール

昼の部 14:30～16:30 夜の部 19:00～21:00

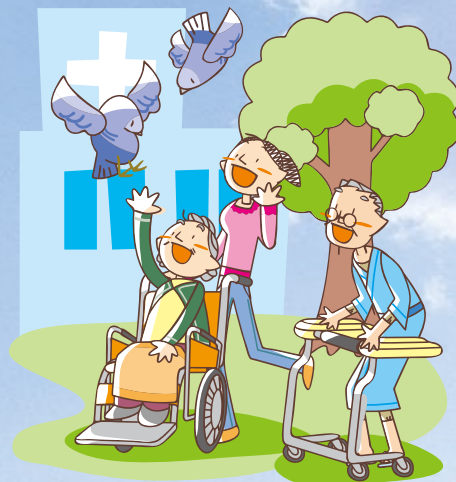
好きな時間にどうぞお越し下さい。(途中入退場可)

基本的な介護技術を学んでみませんか!

来場者全員にオリジナルボールペン進呈!

特設
コー
ナー

- 保育の資格コーナー
- 介護の資格コーナー
- 各種奨学金説明コーナー



主催：学校法人日章学園 奄美看護福祉専門学校(介護福祉学科)

後援：喜界町、喜界町教育委員会、喜界町社会福祉協議会

NPO 法人ディ!あまみエフエム

奄美テレビ放送株式会社、奄美新聞社、南海日日新聞社

お問い合わせ先 奄美看護福祉専門学校

☎0120-549181

参加費無料

地デジの準備はお済みでしょうか?地デジ相談会・説明会のご案内

来年7月に完全移行を控えた地デジ(地上波デジタル放送)について、まだ、アナログ放送をご覧の皆様を対象に、下記のとおり相談・説明会を開催します。お気軽にご来場ください。

◇地デジ相談会・説明会の日程◇

日時：6月1日(火)

会場：自然休養村管理センター

相談会：午前10時～午後4時

説明会：午後2時～午後3時

お問い合わせ デジサポ鹿児島
役場企画課

TEL 099-812-8001
TEL 65-1111 (内線23)



平成二十一年度「基礎・基本」定着度調査の結果について

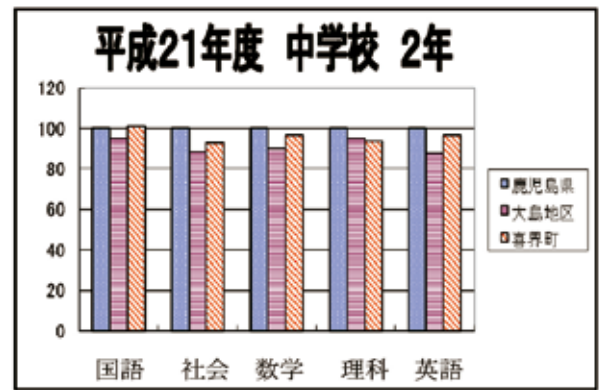
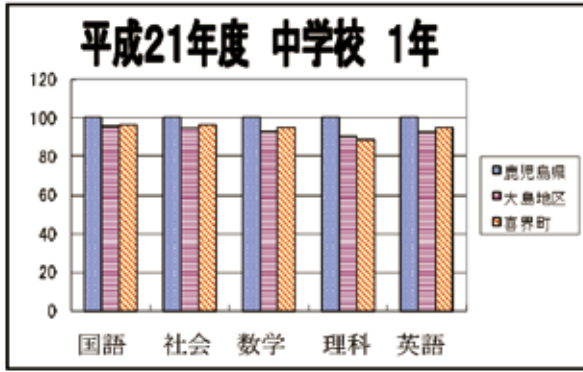
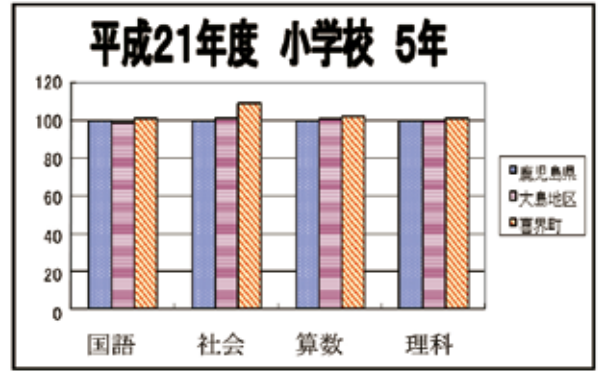
平成二十二年一月、県下の全ての小学五年生・中学一年生・二年生を対象に学習したことがどれだけ身に付いているかを調べる「基礎・基本」定着度調査が行われました。

下のグラフは、教科ごとの県の通過率を百としたときの本町と大島地区の平均正答率と比べたものです

各学校の学力向上の取組と本調査結果から、次のような成果と課題がありました。

教科ごとの通過率（県と町との平均の比較）

	国語	社会	算数 数学	理科	英語
小県	73.3	69.1	66.0	73.4	
5町	74.5	75.3	67.7	74.5	
中県	72.4	63.3	69.7	57.0	70.0
1町	69.9	61.0	66.2	50.6	66.7
中県	73.7	58.9	63.2	59.5	62.5
2町	74.6	54.9	61.2	55.9	60.4



はじめまして



このたび、小出水先生の後任として枕崎市立枕崎小学校から喜界町教育委員会指導主事として赴任してきました黒川周一です。喜界町の人と人のつながりを大事にする姿勢を大切にしながら、「ふるさとと自らに誇りを持つ教育の推進」のために一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。

合同開講式、開催される

社会教育学級講座（公民館講座・地域講座・高齢者学級）の合同開講式が4月25日、自然休養村管理センターで開催された。26講座の受講生と9高齢者学級の代表総勢230人が参加し、にぎやかに行われた。

これまでの茶道、着付けや舞踊教室などに加え、今回はフラダンス教室と木目込み人形（日本人形作り教室が新しく加わった。夜間開催の講座が増えたこともあり、前年度に比べて、受講者が98人も増えた。

オープニングは、喜界島民謡

三味線教室（町田日出雄講師）の受講生による演奏と寿扇流舞踊教室（稻留睦子講師）による日本舞踊が始まり、晴永教育長が式辞を述べ、直島秀守副町長、青山春男副議長が祝辞を述べた。受講生代表の挨拶では三味線と民謡教室等を受講した吉山智子さんが仲間と一緒に学ぶことの楽しさを述べ、それは同時に仕事での新しい刺激でもある、と語った。学び続けることの大切さを呼びかけ、一人ひとりの学習が地域全体の活力となることを願ひ、挨拶は締めくくられた。

その後、各講座に分かれ講師から14回に及ぶ講座の日程や内容についての説明を受け、同じ受講生同士、5月から始まる講座への抱負を語り合っていた。



講座開講式

【成果】
小学校では全ての教科で県平均よりも高い学力を身に付けている。特に社会の伸びが著しい。

【課題】
中学校は概ね大島地区の平均を上回っている。特に中学二年生の国語に伸びが見られる。
小学校では、算数・理科で昨年度より伸びがみられるものの課題が残る。特に理科は中学校でも同じような課題がみられることから系統的な指導を大切にすることが必要である。
学力は、「自分の夢を実現する」ため、「変化の激しいこれからの社会を生きていく」ために最も基礎となるものです。
子どものために、家庭や地域で未来ある子どもたちを支えていきたいと思います。



すこやかセンター (☎65-3522)

すこやかニューズ

子宮がん・乳がん検診が無料で受けられます！

今年は、たくさんの方に検診を受けていただくため、国の補助で、子宮がん・乳がん検診を無料で受けられるクーポン券を配布することになりました。



<無料クーポン券の対象者は以下の方々です>

★**子宮がん検診**を無料で受けられる方は、平成21年度に検診を受けていない方で、生年月日が以下に該当するの方々です。

年齢	生年月日
20 歳	平成元年 4月2日～平成 2年 4月1日
25 歳	昭和 59年 4月2日～昭和 60年 4月1日
30 歳	昭和 54年 4月2日～昭和 55年 4月1日
35 歳	昭和 49年 4月2日～昭和 50年 4月1日
40 歳	昭和 44年 4月2日～昭和 45年 4月1日

★**乳がん検診**を無料で受けられる方は、以下の方々です。

年齢	生年月日
40 歳	昭和 44年 4月2日～昭和 45年 4月1日
45 歳	昭和 39年 4月2日～昭和 40年 4月1日
50 歳	昭和 34年 4月2日～昭和 35年 4月1日
55 歳	昭和 29年 4月2日～昭和 30年 4月1日
60 歳	昭和 24年 4月2日～昭和 25年 4月1日

♪上記以外の方々は、自己負担金がそれぞれ 1,000 円かかります。

♪申し込みをされていない方で受診希望の方は、すこやかセンターまでお問い合わせください。

♪皆さん、この機会にぜひ、子宮がん・乳がん検診を受けましょう！

特定健診・その他のがん検診も受診率が低い状況です。ご自分の健康のためにも 1年に1回は特定健診・がん検診を受けましょう！

健康体操教室のスケジュール

金曜		土曜	
5/14	11/12	5/15	11/13
6/11	12/10	6/12	12/11
7/16	1/14	7/17	1/15
8/6	2/4	8/7	2/5
9/10	3/18	9/11	3/19
10/8	-	10/9	-

最近、身体を動かしていますか？
運動で脂肪を燃やし、メタボや肥満の予防・改善を目指しましょう。ストレス発散にも効果的です。

【健康体操教室】
奄美市のスポーツクラブの先生が指導。
〈内容〉ストレッチやボール・バンド・自分の体重等を活用した筋トレ
〈日時〉月2日
金曜日：午後7時～8時半
土曜日：午前9時半～11時
場所：役場・コミュニティホール

運動教室お知らせ

最近、身体を動かしていますか？

運動で脂肪を燃やし、メタボや肥満の予防・改善を目指しましょう。ストレス発散にも効果的です。

【リズム体操】

ビデオを見ながら、音楽に合わせて身体を動かします。

〈日時〉

土曜日：(不定期) 午前9時半～11時

5～7月の予定：5/22・6/19・7/3

場所：町体育館

以後の日程等は、すこやかセンター(☎65-3522)までお問い合わせ下さい。



平成22年4月から国民健康保険税が軽減されます

対象者は？

離職の翌日から翌年度末までの期間において、

- (1) 雇用保険の特定受給資格者（例：倒産・解雇などによる離職）
- (2) 雇用保険の特定理由離職者（例：雇い止めなどによる離職）

軽減額は？

国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。

軽減は、前年の給与所得をその30/100（3割）とみなして行います。

※具体的な軽減額などは、下記までお問い合わせください。

軽減を受けるには申請が必要です。制度の詳しい説明は、
役場保健福祉課 国民健康保険担当にお尋ねください。

☎65-1111（内線36）

◆行政の悩みごとについて、行政相談委員に相談してみませんか。



当町では、行政相談委員（園田 直樹さん）が、国の仕事など分からないことや要望などについて相談に応じています。

お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は守られます。

行政相談委員：園田 直樹さん（喜界町赤連2400番地）

☎65-3663

「付加年金」をご存知ですか！？

第1号被保険者・任意加入被保険者が定額保険料に付加保険料をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乘せされます。付加保険料は、月額400円です。付加年金の受給額は、200円×付加保険料納付月数です。

★例えば、付加保険料を10年間納付した場合

付加保険料⇒400円×10年(120月) = 48,000円

付加年金額⇒200円×10年(120月) = 24,000円(年額)

付加年金を2年間受給すると納付した付加保険料総額と同額となります。

※上記の付加年金額は、65歳から受給した場合の年金額です。

●付加年金は、任意加入です。

お申込窓口は、役場住民課まで。☎65-1111（内線984）



「甘えず、新人らしく元気いっぱいには自覚をもつてがんばる!!」

役場に5人の新規採用

町役場では、本年3月31日付けで早期退職者4人を含む12人が退職し、翌4月1日には、5人（一般職4人・保健師1人）の新規採用がありました。新採のそれぞれが署名捺印した宣誓書（下記参照）を町長室で朗読し、加藤啓雄町長より辞令が交付され、各部署へ配属されました。

ここでは、「島のために働きたい」「島の発展に貢献したい」と希望に燃える「新しい役場の顔」となった新入職員の、それぞれの自己アピールと抱負をご紹介します。「町民の皆さま、どうぞお見知り置きの程をお願いします」

宣誓書

私は、ここに主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ、擁護することを固く誓います。

私は、地方自治の本旨を体するとともに、公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います。

平成22年4月1日

（自署氏名） ㊞



上間 勇喜(産業振興課)

7年ぶりに島に帰ってきて、今年から役場で働くことになりました。上間勇喜と申します。分からないことばかりですが、勉強しながら頑張っていきたいです。よろしくお願いたします

（中熊）



光 祐子(保健福祉課)

本年度より保健師として保健福祉課地域包括支援センターに勤務することになりました。高齢者の方々へより良い生活と健康をお届けできるよう、一生懸命頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

（湾）

役場新一年生、チバリョー! 「ワーツラバ、ウビーテイタボーリ!!」



廣司 泰樹(企画課)

本年度から役場職員として働くことになりました。まだ分からないことが多く、みなさんに迷惑をかけると思いますが、一生懸命に頑張りたいと思います。まだまだ半人前ですが、よろしくお願いたします。

（上嘉鉄）



碓山 あゆみ(会計課)

大好きな島に戻り、町民の皆様や島のために働けることを誇りに思います。慣れないことばかりで日々奮闘中ですが、笑顔を忘れずに頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いたします。

（荒木）



園田 裕一郎(総務課)

今年度から役場職員として働かせていただくことになりました佐手久出身、園田裕一郎です。新入職員だと甘えずに、新人らしく元気いっぱい、自覚を持って一生懸命に頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

（佐手久）



町長室で宣誓書を朗読する新入職員たち



川畑さおりさん、またまた快挙!! 全九州民謡民舞の祭典争奪戦で総合優勝



町長室で優勝の報告をする川畑さん(中)

昨年、奄美民謡大賞を受賞した川畑さおりさんは4月11・12日、熊本県人吉市であった「全九州民謡民舞の祭典」において総合優勝に輝いた。

この祭典は2日間にわたって行われ、初日は年代別や楽器別に分かれ、九州各県から約1200人が参加。2日目は各部門優勝者による総合優勝をかけた争奪戦の他、少年少女による器楽合奏などが披露された。

梅宴の部(三味線、青壮年対象)に出場した川畑さんは、大島紬を身にまとい、髪にはハイビスカスの一輪挿しで舞台に立ち、ヤマトへ旅立つ夫の無事を祈る妻の心情

を描写したといわれ、旋律が美しく技巧的に難易度が高い「今ぬ風雲節」を歌いあげ見事優勝。竹韻の部(尺八)など、各年代や楽器ごとの部門優勝者も対象となる争奪戦でも総合優勝の栄誉を勝ち取り、全国大会への切符を手にした。

島唄の最高峰、奄美民謡大賞をはじめ、あらゆる大会を席巻する川畑さんも同大会は3回目の出場で、今回が「三度目の正直」となる初戴冠。普段は湾幼稚園教諭の顔を持つ「さおりせんせい」は「子どもたちが『ちゃんと唄えるように』と天神山でお祈りしてくれたおかげ。舞台の上でも一人ひとり笑顔の思い出して緊張なく唄え」と笑顔で園児らに感謝した。



今や奄美を代表するウタサー(唄者)となった

片倉輝男さん(坂嶺出身) 島唄の“バイブル”を出版

奄美島唄の魅力を日本全国に解き放つ初心者から愛好者まで必携の一冊!!



「奄美民謡島唄集」(定価:2,800円+税)
入門者への手引きと基礎演奏 CD 付き

元高校美術教師で奄美民謡研究者の片倉輝男さん(坂嶺出身、鹿児島市在住)はこのほど、52曲もの奄美島唄について解説した「奄美民謡島唄集」を刊行した。

片倉さんは大島高校に赴任した昭和63年、島唄に触れ「シママッチの魂が揺さぶられた」と島唄研究にのめり込んだという。以来、20年以上にわたる調査研究のほか、島唄研究の権威である故・山田米三さんらの協力も得て今回の出版にこぎ着けた。内容は、歌詞や三味線譜を採録しながら、唄が生み出された背景や意味についても解説している。さらに、ギターやピアノでも親しめるように五線譜も併記した。

「唄を何度も繰り返し聞いて楽譜にする作業に苦心した」という片倉さんは「山田先生の遺志を受け継ぐ形になった。奄美内外の島唄ファンやこれから学ぶ若者に活用して欲しい」と話しながら「先人から受け継がれてきた島唄の素晴らしさを再確認してもらえれば」と願った。

片倉輝男(かたくら・てるお)さんプロフィール

昭和14年 坂嶺生。喜界高校第8期生。鹿児島大学教育学部美術科卒業後、平成10年まで県立高校美術教諭。その間、フランス留学や奄美民謡大賞審査員などを経験。退職後、財団法人長島美術館顧問や鹿児島国際大学美術科非常勤講師をへて、現在は同大学生涯学習センター講師。

購入希望の方は下記まで(割引価格2,500円で郵送)

〒892-0871 鹿児島市吉野町 2055-9

片倉 輝男

電話 099-243-7679 (FAX 兼)

e-mail:tengou@san.bbiq.jp

喜界歌壇

〈ミーニシ會〉

八十路来てなお残る世をつつがなく
生さるを願ひ日々香を焚く

嶺倉 祝子

風なきに庭の椿のポトリ散る

吾が終の日も斯くあれと願う

有村 道子

水仙の香りやわらに残る部屋

つくばいに落つ水音を聞く

平尾 チヨ

母言ひし食べ残し食べる人居れど

仕事の残りをする人難し

美代 イシ

先の師が遺し伝わる短歌の園

花は散りゆく萌葉茶えあれ

弥島 幸子

寒耐えし裸木に春の陽は注ぎ

新芽まといし輪廻ささやく

林 蓮香

〈萌葉會〉

手づくりの豚みそ美味し母の味
習わば目分量匙加減

平島 初子

貝細工心通わす時忘れ

語るよろこび姑とわたし

島崎 久代

華やかき源氏物語押し絵展

平安世紀一節仰ぎ

豊島 瞳

はしやぎ立つ幼き甥姪らの坂すべり

草の匂いに懐かしく笑む

徳 成寿

春弥生夫のふるさと我が庭の

真白き桜今咲きにけり

井澤 紀美子

戸籍の窓

こんにちは 赤ちゃん

氏名 保護者住所

水陸 陸晴 恭 宏 中 里

南 香菜 昭 仁 志 戸 桶

西田 伊吹 三 義 湾
黒田 清介 洋 湾
加治佐 虎南 勉 中 里
若松 佳奏 洋 介 湾

いつまでも お幸せに

氏名 住所

霜田 一彦 湾

山本 純子 大阪府八尾市

有川 哲也 赤 連

内堀 雅子 さつま町

荒本 優基 伊実久

玉利 李紗 荒 木

ごめい福を お祈りします

住所 氏名 年齢

中里 平 ユキ 102才

花良治 東崎 ちよ 99才

上嘉鉄 須直 マツ 81才

荒木 光 ミチ子 73才

川嶺 光岡 美朝 73才

伊実久 葉山 ツヤ子 79才

赤連 嘉津 英 94才

羽里 岩 カツ 88才

早町 星野 典夫 69才

社協だより

■香典返し(敬称略)

中里 生山 五十八
中里 平 明代

世帯数	3,739戸 (+61)
人口	8,122人 (+118)
男	3,902人 (+67)
女	4,220人 (+51)
()は前月比	

※本誌4月号8頁に郡山直さんの出身が「阿伝」とありますが、正しくは「花良治」です。お詫びして訂正します。

税で創る、あかるい未来
6月末は
町県民税 1期分
国民健康保険税 1期分
介護保険料 1期分
の納期限です。
納期限内に必ず納めましょう。

ふるさと寄附者(敬称略)

千葉県 加藤 未昭

■寄付金(敬称略)

アジアンスポーツプロモーション
(チャリティプロレス)

湾 山田 富美子
小野津 吉山 敏仁
赤連 中屋 輝子
赤連 嘉津 正丸
花良治 東崎 慶司

編集後記

今月号13ページにあるように、役場に5人の新人が入った。それぞれが初々しく、ヤル気にあふれているようだ。とはいえ、彼らの仕事ぶりをみると不安を抱くことが度々である。

これは、古くは五千年前の古代エジプトの壁画にも「最近の若い者は」との記述があることから、いつの時代でも「先輩」が持つ感覚なのだろう。

彼らも徐々に「人」「仕事」「社会人としての常識」を覚えて戦力になっていく。かくいう私の新人時代こそ、まったく戦力にならなかった。

役場の仕事は多岐にわたる、年々複雑化している。また、国・県・町の施策も万全でない場合があるだろう。理想的な役場職員の姿は、いまだ私には分からない。ただ言えることは、住民から「納得できないが君の言うことなら信じよう」と信頼される職員が一人でも増えれば、おのずと住民サービスは向上してゆくといいことだ。

新人たちのおかげで自分を省みることができ、忘れかけていた「初心」を思い起こした。次の言葉を戒めとして胸に刻みつつ、彼らとともに成長してゆきたい。

「信頼なき先輩の後姿を見る後輩に成長はない」(植村)

ノダフジ (野田藤)

日本固有種でマメ科フジ属のツル性落葉本木。フジ属は日本を含む東アジアと北アメリカに自生し、本種とヤマフジ(山藤)が日本固有種である。現在では、枝垂れる花ぶりの美しさから、フジ属は世界各地で栽培されている。ちなみに、ノダフジとヤマフジはよく似るが、ノダフジのツルが右巻きであるのに対し、ヤマフジは左巻きである。

名の由来は、現在の大阪市福島区野田の一带には古代より、マツに絡まるフジが群生していたため。また、江戸期には「吉野の桜(京)、野田の藤(大坂)、高雄の紅葉(奈良)」として並び称された。秀島商店(伊実久)にて。

花ことばは「歓迎」「恋に酔う」「陶醉」。



モンパノキ (紋羽の木)

アフリカの東海岸からアジア、オセアニアの熱帯および亜熱帯の海岸に自生するムラサキ科スナビキソウ属の常緑低木。日本では奄美以南の南西諸島や小笠原諸島に自生するが、以前は種子島にも自生していた。葉は食用となるが、タバコの代用とする地域もあるという。材質は加工しやすく湿気や乾燥に強いいため、世界初となる水中メガネが17世紀の琉球で発明された。本町の保護植物。花ことばは不明。



ウコンラッパバナ (鬱金喇叭花)

中南米の熱帯域が原産でナス科ソランドラ属の常緑ツル性植物。ショウガ科のウコンとは分類上は遠いが、花の色がウコンのようであり、5枚の花びらがラッパ状になっているためこの名が付いた。花の直径は15cmにもなる。花ことばは不明。